

東洋大

令和6年度

文京区学生と創る アグリイノベーション事業 実施状況最終報告会資料

3年盛岡チーム

発表 石口功士 岩瀬広大 松山結

大嶽理人 糠森泰成 黒田寛章 日野瑛元

岡村渚冴 上野虎之助 名倉拓海 有井昴琉 藤波匡哉

中村優太 渡部悠 市川大智 山口正太郎



澁澤ゼミ

目次

- | | | |
|---|------------|--------|
| 1 | プロジェクトについて | → p.3 |
| 2 | これまでの活動 | → p.6 |
| 3 | ドローン授粉 | → p.8 |
| 4 | 生協販売 | → p.14 |
| 5 | その他の活動 | → p.22 |
| 6 | これから | → p.29 |

1

プロジェクトについて

プロジェクトについて

調査課題

新規就農の農業経営体から見る
多角化経営の分析と将来展望

概要

つくる農業のみならず**儲かる農業**を目指し、プラス α
(オンライン販売・体験農園等)に取り組もうとされている
新規就農の農業経営体を調査すると共に、
更なる発展に向けた取り組みの支援

プロジェクトについて

調査対象



夏イチゴ すずあかね



玉山うるおいイチゴ園 園長
菊地 潤様

写真：ゼミ学生撮影

2

これまでの活動

2

これまでの活動

1年目 令和3年度

オンライン販売の提案
スマート農業の導入
キャラクターによるプロモーション

オンライン販売導入を実現

レシピコンテストと商品化

2年目 令和4年度

フリーペーパー
オーディオブック・絵本
オリジナルパッケージの制作

イチゴの生協販売（東京進出）

農園における更なるハウス拡張

3年目 令和5年度

SDGs関連商品開発
ドローン授粉実証実験
レシピ動画制作

SDGs関連商品の開発

ドローンとマルハナバチのハイブリッド受粉

4年目 令和6年度

さらなる知名度向上に向け・これまでの取り組みの強化

3

ドローン授粉

3

従来の受粉

クロマルハナバチによる受粉



- 温暖化の影響を受けて個体数の**減少**
- それに伴う価格の**高騰**
- 環境省では2020年から**準絶滅危惧種**に指定
(一部では絶滅危惧種に指定)

新たなスマート農業の取り組み



ドローンによるすずあかねの授粉



写真：玉山うるおいイチゴ園Instagram

ドローン授粉

玉山うるおいイチゴ園におけるドローン授粉



- 風で花粉を飛散させる**送風授粉**
- 生態系を守る
- 効率化によるワークライフバランスの向上

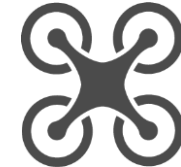


ハチを守るSDGsなイチゴ園

メリット



クロマルハナバチ



小型ドローン

費用（円）	211,200	81,070
受粉時間	日の出～日没	任意
作業内容	1箱×30～40匹 6月～11月の間に3回交換が必須	バッテリー1本×約18分飛行可能 初期導入後、入れ替え不要

10万円以上の経費削減

作業者負担軽減

ドローン授粉

2023年6月

授粉に必要な風速を
発生させられるか計測



引用：盛岡タイムス.2023.6.21
「授粉作業にドローン活用」

2023年8月

自律飛行ドローンで
授粉作業を実証実験



引用：盛岡タイムス.2023.8.31
「ドローンでイチゴ受粉を 盛岡市と東洋大協定で実証実験」

2024年6月

園長にドローン操縦を指導



引用：IBC岩手放送. 2024/06/13
<https://tbs.co.jp/articles/ibc/1229243?display=1> newsdig

今年度の取り組み

検証方法

ハウス4棟のうち**1棟**
ドローンでのみの栽培

結果

ハチを使わずドローンによる授粉が成功



写真：ゼミ学生撮影

日本初!! ドローンのみで授粉したすずあかね

4

生協販売

4

第二回生協販売

○生協販売の目的



東洋大学生協という**販路拡大**



販売による**知名度向上**

第二回生協販売

すずあかねを東洋大学生協で、期間限定販売!!



写真：ゼミ学生撮影

第二回生協販売

4日間で**100パック**完売



写真：ゼミ学生撮影

第三回生協販売

いちごジャム(加工品)

東洋大学白山キャンパス
生協にて販売

ドローンで授粉した
すずあかね使用



写真：ゼミ学生撮影

第三回生協販売

価格

1200円/瓶

個数

180



写真：ゼミ学生撮影

第三回生協販売

ポスター

商品説明

【ドローン授粉の様子を紹介】

制作者：大嶽理人

DRONE
100%授粉いちごジャム

¥1200

ドローン授粉の様子を以下のQRコードでご覧になれます。

QRコード

温暖化の影響により世界中で授粉をする、マルハナバチが減少しています。その問題を解決するために滋養ゼミナールでは授粉を成功させました。ドローン授粉による希少性の高いいちごジャム。この機会に買い求めください。

TOYO UNIVERSITY X Seizai Zeminaru

経済学部 総合政策学科 滋養ゼミナール

販売促進



写真：ゼミ学生撮影

第三回生協販売

活動の成果

180瓶 完売

販売期間

2024年11月～2025年1月まで



写真：ゼミ学生撮影

5

その他の活動

5

盛岡市訪問(2024.7.31~8.1)



イチゴ狩り体験



ドローン授粉実証実験

写真：ゼミ学生撮影

盛岡市訪問(2024.7.31~8.1)



インタビュー

写真：ゼミ学生撮影

第4回レシピコンテスト

最終審査会



最優秀賞
大嶽理人「すずあかねのperl」

写真：ゼミ学生撮影

第4回レシピコンテスト

「すずあかねのperl」

盛岡市中央公園ビバテラス盛岡
産直ルートズマートにて販売

2025年5月までの限定販売
冷凍での販売予定

是非食べてみてください！！



写真：ゼミ学生撮影

動画制作

ストリーミング配信Part3

※2024年6月21日公開



Webmoriokaより引用

動画制作

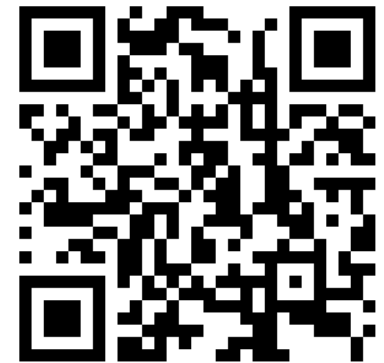
盛岡市訪問

※2024年10月28日公開



第2回生協販売

※2024年10月28日公開



Webmoriokaより引用

6

これから

6

NPO法人「ドローン地域活性化センター」設立

東洋大学澁澤ゼミナールとしてのアグリイノベーション事業は、これで終了します。次は他のゼミナールがこれまで以上に盛り上げていくと思います。

しかし、私たちはこれまでの知見を活かし、地域活性化事業を行っていきたく強く思っており、ゼミ生全員参加でNPO法人を昨年10月末日に立ち上げています。（東京都より認証）

今後はNPO法人「ドローン地域活性化センター」の社会的事業として盛岡市に引き続き関わっていきたくと思います。引き続きよろしく願いします！

詳しくはドローン地域活性化センターと検索し、公式ホームページをご覧ください。

Drone Regional Revitalization Center



<https://m.youtube.com/watch?v=TacNgUt2kFk>

東洋大学経済学部総合政策学科

玉山うるおいイチゴ園園長

川村商店オーナーパティシエ

玉山総合事務所所長

地域おこし協力隊員

盛岡市役所・文京区役所

澁澤健太郎教授

菊地潤様

川村浩様

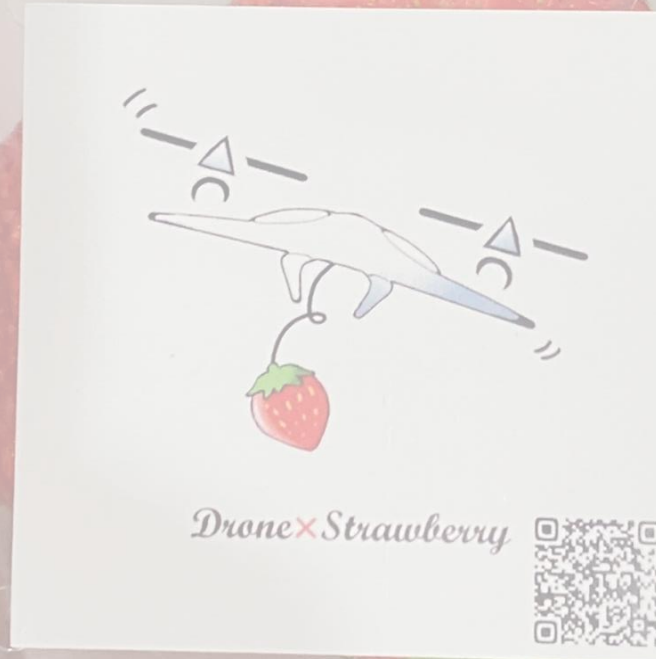
立花恵史様

山本明子様

職員の方々

貴重なご機会いただきました方々へ
東洋大学澁澤ゼミ盛岡チーム一同深く御礼申し上げます。
本当にありがとうございました。

ご清聴ありがとうございます



制作チーム

石口功士 大嶽理人 岩瀬広大 糠森泰成 松山結 中村優太 渡部悠